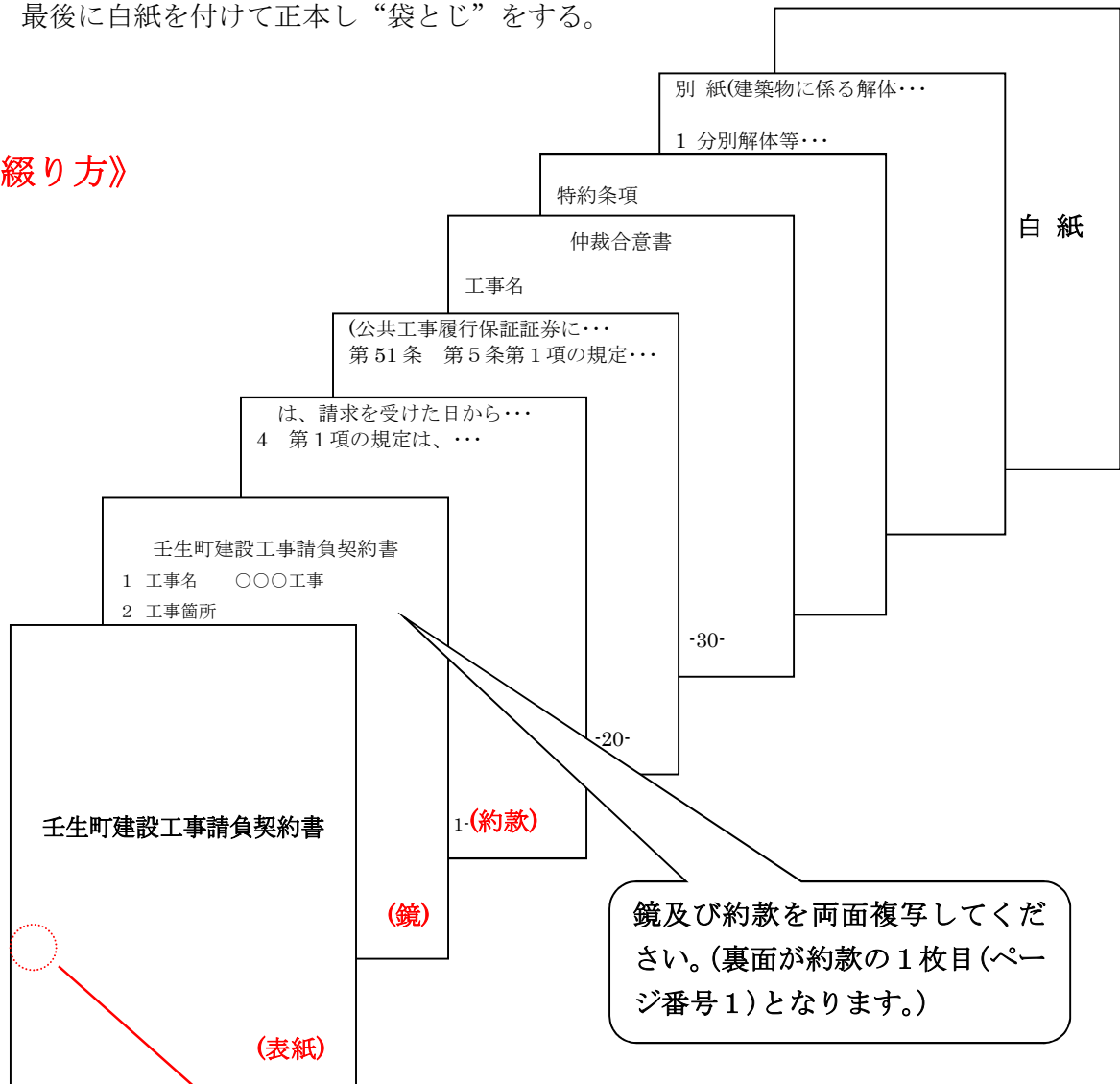


壬生町建設工事請負契約書作成要領

【契約保証金が金銭的保証の場合】

- 1 表紙を除き、「鏡」、「約款」(P1～P29) 及び「仲裁合意書」までを両面複写する。
- 2 「分別解体等の方法」を両面複写する。
- 3 最後に白紙を付けて正本し“袋とじ”をする。

《綴り方》



※ 本契約書中の記載事項(工事名、請負者名等)は、直接入力しても差し支えありません。

袋とじをし、表裏に割印をする。

《契約書鏡記入上の注意点》

- 1 請負代金額には、“金”を入れる。（例）金1,000,000円
- 2 非課税事業者の場合は（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円）の欄は未記入とする。

捨 印	壬生町建設工事請負契約書	収入印紙
1. 工 事 名	○○○○○○○○○工事	
2. 工事箇所	壬生町大字○○○地内	
3. 工 期		
4. 請負代金	金○○,○○○,○○○円	
5. 契約保証金	円	
↑ この部分について、次の契約保障方法により記入する。 ・現金のとき : 金○○,○○○,○○○円 ・有価証券のとき : 担保（有価証券の提供） ・銀行、保証会社の保証書のと き : 担保（銀行等の保証）		
6. 解体工事に要する費用等	別紙のとおり	
略		

3 約 款

条文削除のため、各々上部余白部分に記載して訂正印のこと

- | | | |
|-------|--|--|
| P. 15 | 第36条削除 | ※ 前金払・中間前金払を請求しない場合 |
| P. 15 | 第36条第3項及び第4項削除 | ※ 中間前金払を請求しない場合又は
部分払を選択した場合 |
| P. 16 | 第39条削除 | ※ 部分払を請求しない場合又は中間前金払を選択した
場合（単年度工事） |
| P. 17 | 第41条及び第42条削除 | } ※ 債務負担行為及び継続費対象工事で
ない場合 |
| P. 18 | 第43条削除 | |
| P. 30 | 管轄審査会名 <u>栃木県</u> 建設工事紛争審査会
※ 大臣許可業者は <u>中央</u> 建設工事紛争審査会 | |

- 4 仲裁合意書以降に添付する リサイクル法関係様式（別紙） は 該当する様式のみ を添付してください。

《その他注意点》

- 1 印紙税額は、消費税を含まない額（落札額）に対しての税額となりますので注意してください。
- 2 鏡の4，7及び8については必要のない場合には削除してください。